

[様式 2]

杉並区立天沼中学校

令和 3 年度 華道 部の活動方針・活動計画

令和 3 年 7 月 2 0 日

1 指導体制

| 顧問教諭等氏名 | | 外部指導者氏名 | 資格等や経験 | 頻度 |
|---------|-------|---------|---------|--------|
| 顧問 | 安富理恵子 | 森重幽花 | 小原流華道師範 | 年 20 回 |
| 顧問 | | 諸岡啓子 | 小原流華道師範 | 年 20 回 |
| 顧問 | | | | |

2 部員数 1 年生 2 人 2 年生 3 人 3 年生 6 人 合計 1 1 人
(令和 3 年 5 月 1 日現在)

| | 男 | 女 | 合計 |
|-----|---|---|-----|
| 1 年 | 1 | 1 | 2 |
| 2 年 | 1 | 2 | 3 |
| 3 年 | 1 | 5 | 6 |
| 合計 | 3 | 8 | 1 1 |

3 年間目標

- (1) 日本の伝統文化である華道を通して、四季の移ろいや植物の有り様を学ぶ。
- (2) 挨拶等、基本的な生活習慣や規範意識を育成する。
- (3) 目標をもって日々のお稽古に取り組んでいく。
- (4) 活動を通じて共生の精神をはぐくむ。

4 活動方針

- (1) 目標をもって取り組む。
- (2) 活動の中で、責任感、思いやり、協調性等を育てる。
- (3) 植物に対する関心を深める。
- (4) 挨拶の励行・正しい言葉使い・礼儀作法を身につける。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
対話に基づく指導により、体罰、暴力的指導等がない部活動を展開していく。
その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料 (DVD) を活用して、顧問、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
文化部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日： 隔週木曜日（年間約 20 回）

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00

(3) 休養日： 活動日以外の平日及び土・日

(4) 年間活動予定

| 学 期 | 月 | 内 容 |
|------|----|----------------------------|
| 1 学期 | 4 | 部活体験 |
| | 5 | 部活保護者会 |
| | 6 | |
| | 7 | |
| | 8 | 小原流学生生け花大会→今年度は中止 |
| 2 学期 | 9 | 小学生部活体験 |
| | 10 | 展示発表にての作品展示 フラワーアレンジメント |
| | 11 | |
| | 12 | リース作成 |
| 3 学期 | 1 | |
| | 2 | フラワーアレンジメント |
| | 3 | (卒業式来賓控え室のアレンジメント) |

(5) 参加予定大会

小原流学生生け花大会(8月)→開催中止